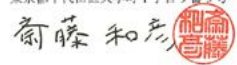


独立した第三者保証報告書

2018年4月2日

花王株式会社
代表取締役 社長執行役員 澤田 道隆 殿

KPMG あずさサステナビリティ株式会社
東京都千代田区大手町1丁目9番5号
代表取締役 

当社は、花王株式会社(以下、「会社」という。)からの委嘱に基づき、会社が作成した花王サステナビリティデータブック2018(以下、「データブック」という。)に記載されている2017年1月1日から2017年12月31日までを対象としたGマークの付されている環境・社会パフォーマンス指標(以下、「指標」という。)に対して限定的保証業務を実施した。

会社の責任
会社が定めた指標の算定・報告基準(以下、「会社の定める基準」という。)データブックに記載。)に従って指標を算定し、表示する責任は会社にある。

当社の責任
当社の責任は、限定的保証業務を実施し、実施した手続に基づいて結論を表明することにある。当社は、国際監査・保証基準審議会の国際保証業務基準 (ISAE)3000「過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務」、ISAE3410「温室効果ガス情報に対する保証業務」及びサステナビリティ情報審査協会のサステナビリティ情報審査実務指針に準拠して限定的保証業務を実施した。

本保証業務は限定的保証業務であり、主としてデータブック上の開示情報の作成に責任を有するもの等に対する質問、分析的手続等の保証手続を通じて実施され、合理的保証業務における手続と比べて、その種類は異なり、実施の程度は狭く、合理的保証業務ほどには高い水準の保証を与えるものではない。当社の実施した保証手続には以下の手続が含まれる。

- データブックの作成・開示方針についての質問及び会社の定める基準の検討
- 指標に関する算定方法並びに内部統制の整備状況に関する質問
- 集計データに対する分析的手続の実施
- 会社の定める基準に従って指標が把握、集計、開示されているかについて、試査により入手した証拠との照合並びに再計算の実施
- リスク分析に基づき選定した愛媛工場及び Kao Corporation Shanghai における現地往査
- 指標の表示の妥当性に関する検討

結論
上述の保証手続の結果、データブックに記載されている指標が、すべての重要な点において、会社の定める基準に従って算定され、表示されていないと認められる事項は発見されなかった。

当社の独立性と品質管理
当社は、誠実性、客観性、職業的専門家としての能力と正当な注意、守秘義務及び職業的専門家としての行動に関する基本原則に基づく独立性及びその他の要件を含む、国際会計士倫理基準審議会の公表した「職業会計士の倫理規程」を遵守した。

当社は、国際品質管理基準第 1号に準拠して、倫理要件、職業的専門家としての基準及び適用される法令及び規則の要件の遵守に関する文書化した方針と手続を含む、包括的な品質管理システムを維持している。

以上

本データブックは環境関連データと労働安全衛生関連データに関して、より高い透明性を確保して情報公開を行なうためにKPMGあずさサステナビリティ株式会社による第三者保証を受けています。なお、保証対象指標には G マークを表示しています。

保証範囲

花王株式会社および子会社を集計範囲としています。集計範囲が異なる場合は、グラフの注釈および文中に明記しています。

保証対象データ

カテゴリー	データ	該当ページ
CO ₂	エネルギー使用量の推移(全拠点)	P29
	製品ライフサイクル全体のCO ₂ 排出量の推移(花王グループ)	P29
	温室効果ガス排出量の推移(全拠点)	P29
	製品ライフサイクル全体のCO ₂ 排出量の推移(日本花王グループ)	P30
	スコープ1 CO ₂ 排出量の推移(千t-CO ₂ e)	P30
	スコープ2 CO ₂ 排出量の推移(千t-CO ₂ e)	P30
	スコープ3 CO ₂ 排出量の推移(千t-CO ₂ e) ※1,4,11,12のみ	P30
	輸送時のCO ₂ 排出量の推移(国内)	P34
水	水使用量(取水量)の推移(全拠点)	P39
	製品使用時の水使用量の推移(日本花王グループ)	P39
	製品ライフサイクル全体の水使用量の推移(花王グループ)	P39
化学物質管理	COD汚濁負荷量の推移(全生産拠点)	P40
	VOC(揮発性有機化合物)排出量(日本花王グループ)	P54
廃棄物	NOx排出量の推移	P54
	廃棄物等のうち再使用・リサイクルされた量	P62
製品ライフサイクルと環境負荷	廃棄物等発生量の推移(全拠点)	P62
	OUTPUT: 原材料購入-CO ₂ 排出量	P71
	OUTPUT: 開発・生産-温室効果ガス排出量	
	OUTPUT: 物流・販売(施設および営業車)-温室効果ガス排出量	
	OUTPUT: 輸送-CO ₂ 排出量	
	OUTPUT: 使用-CO ₂ 排出量	
OUTPUT: 廃棄・リサイクル-CO ₂ 排出量		
労働安全衛生	社員+派遣社員(花王グループ)の休業度数率	P166
	協力会社(花王グループ)の休業度数率	P166